## 化学療法指示書

登録番号 51

## AMR 3~4週毎 4コース(2nd.line以降は基準)

ID:							
氏名				指示者			·小細胞肺癌 ·神経内分泌癌
身長	cm	体重	kg	体表面積		m <sup>*</sup>	14.4Tt 151 120.1TI
AMR(ar	mrubicine、カル	セド)(	(30、35、40、45)	) mg/ <b>m</b> = (		)mg	:/body day1,2,3
<u> </u>	ス目 月日	(day 1)	月 日(day	(2) 月日	day 3)	_	
ſ	1	生理食	塩液100ml ルー	ト確保用			
	グラニセトロン注 デキサート (6.6n デキサート (1.65	ng)	OmL) 1袋 1 A 2 A	15 分			
г	1	生理食	塩液50ml フラッ	シュ用	全 開		

◆ 嘔気時(開始後28日目)まで適宜下記を投与

生理食塩液 50 mL

生理食塩液 100 mL

- 1) グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(30分)
- (1日に2回まで)
- 2) 生食100 mL+デキサート(6.6mg) 1A+エリーテン(10 mg)1A 点滴静注(60分)
- (1日に1回まで)

## ◆投与開始基準

1コース目 Day1	2コース目以降の day1
PS:0-2	PS:0-2
WBC ≧4000 / μ L	WBC≧4000 / μ L
好中球 ≧2000 / μ L	好中球≧2000 / μ L
Hb <b>≥ 9.5 g/dl</b>	
Plt <b>≥100000</b> / μ L	Plt <b>≧100000</b> /μ L
AST ≦95	AST≦95
ALT ≦110	ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない

## ◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

▼化子療法の体正もには投子重変更の基準	
血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	AMR
WBC <1000 / μ L	5mg/m2減量する
Plt <20000 / μ L	5mg/m2減量する
好中球数<1000 / μ L・38℃以上の発熱	5mg/m2減量する